

BOOTH No. **D-039****フィリップス・ジャパン**<https://www.philips.co.jp/healthcare>

theme

**“No bounds. Better healthcare”**

[主な展示製品]

- 3.0T MRI  
[Ingenia Elition]
- スペクトラルCT  
[IQon Elite Spectral CT]
- 血管造影X線装置  
[Azurion 7 C20 with FlexArm]

3.0T MRI [Ingenia Elition] 実装の新しい高速撮像技術“Compressed SENSE”は、2D、3D撮像が可能のため、さらなるワークフローの向上に貢献できる。スペクトラルCT [IQon Elite Spectral CT] は、画像再構成ユニット“HyperSight Elite Spectral Reconstructor”により画像処理速度が向上し、全てのルーチン検査でスペ

クトラルイメージングが可能となった。また、放射線科領域でのサポートツールとして、装置の稼働率を管理する「PerformanceBridge」、線量管理ツール「DoseWise Portal」を紹介する。合わせて、心臓の構造疾患領域の治療をサポートするハイブリッド手術システムの新プラットフォーム「Azurion 7 C20 with FlexArm」を展示。安全で

フレキシブルなレイアウト、ポジショニングを可能にした「FlexArm」は、8つの稼働軸を搭載し、優れた柔軟性を備えている。フィリップスは、患者を中心としたシームレスにつながる医療をめざし、医療従事者・患者の負担低減、正しい治療方針を決定するための適切な検査の実施、コストの削減などに貢献するソリューションを提供していく。

BOOTH No. **B-042****フォトロン M&E ソリューションズ**<https://www.photronmandesolutions.co.jp/medical/>

theme

**新たな価値を生み出す  
動画ネットワークシステムを展示**

[主な展示製品]

- マルチモダリティ対応  
DICOMビューワ  
[Kada-View]
- 循環器部門向け  
レポートシステム  
[Kada-Report]
- 透視像録画/配信システム  
[Kada-Rec]
- 手術映像収録配信システム  
[Kada-OR]

Kada-View

**展示ブースの見所**

今年のブースでは、DICOMデータの高速表示、管理、記録、配信までのトータルソリューションを紹介する。DICOMビューワ「Kada-View」は、マルチプラットフォームを実現し、タ

ッチスクリーン操作に対応、エコー計測機能も備える。「Kada-Report」は、血管造影検査用/治療用カテフォーム、生理検査用エコーフォームを用意するなど、機能が充実。「Kada-Rec」は、透視像などの映像を解像度1920×1080pixelで最大4系統同時に取り込み、動画ファイルとして保存できる。

その他、TAVI術前シミュレーションソフト「3mensio Structural Heart」や解析ソフトウェア「CAAS」も展示。また、手術中の各種映像を統合した上で収録・保存・ライブ配信ができ、簡単な検索で映像閲覧が可能な手術映像収録配信システム「Kada-OR」も紹介する。